

第15回新型コロナウイルス感染症対策本部会議要旨（速報）

○実施日時／令和2年5月7日 15時30分～16時00分

○発言要旨

議事	発言
<p>次第1「緊急事態宣言延長に伴う本市の対応について」</p>	<p>※資料に基づき、川崎市健康安全研究所岡部所長から説明を行った。</p> <p>【岡部所長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的に感染者数は減少傾向にあるが、依然として、重症患者の対応を含めて病院機能は厳しい状況にある。 ・全国一律ということではなく、緩められるところは緩めることとしながら、仕組として緊急事態宣言は継続することとなった。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言及び神奈川県の実施方針が5月31日まで延長されたことを受け、本市としても5月4日に市長コメントを発出し、学校及び市民利用施設等の休業を5月31日まで延長することとした。 ・本日は、本市行政運営方針及びBCPについても、5月31日まで延長とさせていただきたいと考えている。 <p>【本部長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この件について、特に意見がなければ、本市行政運営方針及びBCPを5月31日まで延長とする。 <p>【教育次長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立学校は5月末まで延長となったことを受け、引き続き、学習支援に取り組むとともに、不安のある児童は個別相談を行っていく。学校再開に向けて段階的な対応を検討中である。 ・図書館、科学館等についても、総合的に状況を判断し、5月末まで休館を延長する。こちらも再開に向けて検討していく。 <p>【こども未来局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童相談所への相談通告件数が減少しており、虐待等を把握する機能が弱まっていることが懸念される。関係機関との関係を工夫し、SOSをキャッチできるような施策を検討していく。 <p>【健康福祉局長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型連休中の緊急一時宿泊事業の利用者は8名であった。 ・だいJOBセンターへの相談や生活保護の申請等は、大幅に増えている。 ・特別定額給付金については、申請開始に向けて当初より予定を早めて準備を進めている。 <p>【経済労働局長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無利子融資ついて、5月1日から事前相談を開始している。また、相談体

	<p>制も局内の応援で拡充している。</p> <ul style="list-style-type: none">・川崎じもと応援券のPRについて、特別定額給付金の通知に合わせた対応を調整中である。 <p>【本部長】</p> <ul style="list-style-type: none">・特別定額給付金は、1日でも早く申請できるよう準備中である。・オンライン申請の方法の周知等を事前に行い、窓口に問合せが集中しないよう調整していく。 <p>【高津区長】</p> <ul style="list-style-type: none">・オンライン申請に向けて、マイナンバーの暗証番号再設定のための来庁者が増えることが想定されるため、その対応について調整中である。・ローテーション勤務ができない職場もあることから、職場環境等の管理を行っていきたい。 <p>【本部長】</p> <ul style="list-style-type: none">・区役所への来庁者の集中が予想される。どのように密を防ぐかを検討し、みんなで協力して対応してほしい。・負担が偏り過ぎないように局内で対応してほしい。それで対応できない場合は、総務企画局を中心に局を超えて調整してほしい。
--	--

以上